

# やさしく灯る！スノールームライト

スノールームライトのつくり方

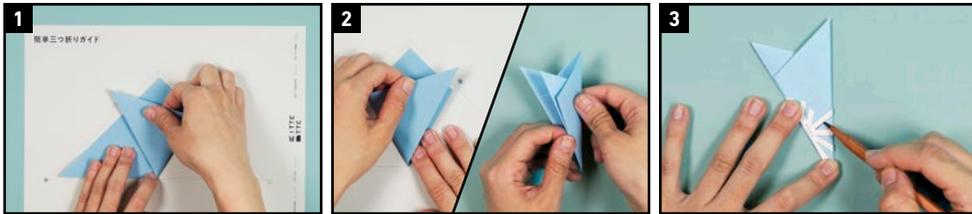
★★★★★

30分

## 準備リスト

- |                               |   |           |                                    |
|-------------------------------|---|-----------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> お折り紙 | <input type="checkbox"/> ふで                   | 補強用にあると便利 |                                    |
| <input type="checkbox"/> はさみ  | <input type="checkbox"/> トレーシングペーパー (A4サイズ推奨) |           | <input type="checkbox"/> (のり)      |
| <input type="checkbox"/> えんぴつ | <input type="checkbox"/> 置型ミニライトやキャンドルライトなど   |           | <input type="checkbox"/> (セロハンテープ) |
| <input type="checkbox"/> ボンド  |   |           |                                    |

## つくり方



折り紙を三角に折り、「三つ折りガイド」にお置きます。☆印の角を、もう片方の☆の方向に折り、さらに真ん中でタテ半分方向に折ります。  
★印の角も、同じようにもう片方の★印の方向に折り、さらに真ん中でタテ半分切りはなし、②のパーツに角を合わせてえんぴつでなぞります。



書き込んだ線にそって切りはなし、ちぎれないようにていねいに開きます。  
①～④を繰り返して雪の結晶をたくさんつくります。  
ボンドを水でうすめて、ふでで雪の結晶にぬります。



トレーシングペーパーに貼りつけます。雪の結晶は重なってもOK!好きなだけ貼ったら、乾くまで待ちます。  
トレーシングペーパーを筒状にしてボンドで貼り合わせ、乾かします。ライトを入れたら完成!

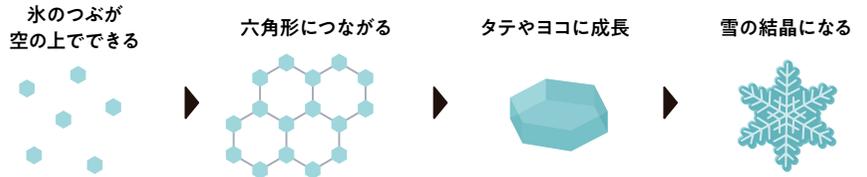


おし教えて!ミッケ!

## 雪の結晶のひみつ

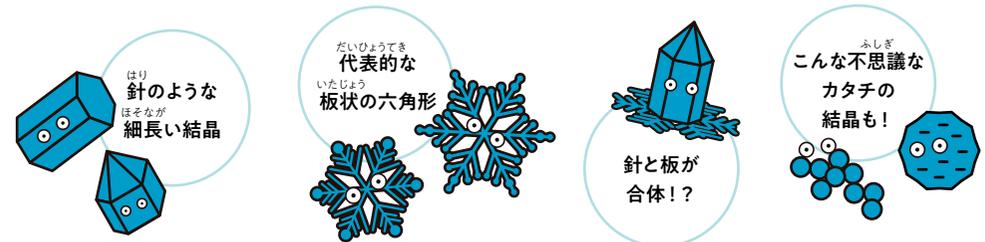
### 小さな氷のつぶが合体して雪の結晶に

私たちの身の回りの空気は、実はホコリやチリ、小さな水のつぶを含んでいます。水のつぶは氷になるときにハチの巣のように六角形になる性質もっていて、空気が冷やされるとチリなどを中心に合体し、六角形の氷のつぶに変身。空から落ちてくる途中で水が成長したものが「雪の結晶」と呼ばれています。



### 雪の結晶はみんな「世界にひとつ」のオリジナル

雪の結晶と聞いて、どんなカタチを思い浮かべますか?2012年に発表された研究によると、雪の結晶は「大きくわけて8種類、細かく分けると121種類」。でも、お天気によってでき方が少しずつちがってくるため、まったく同じカタチは存在しません。雪の日にはぜひ、「世界にひとつ」の結晶を観察してみましょう。



観察してみるニャ!

用意するもの

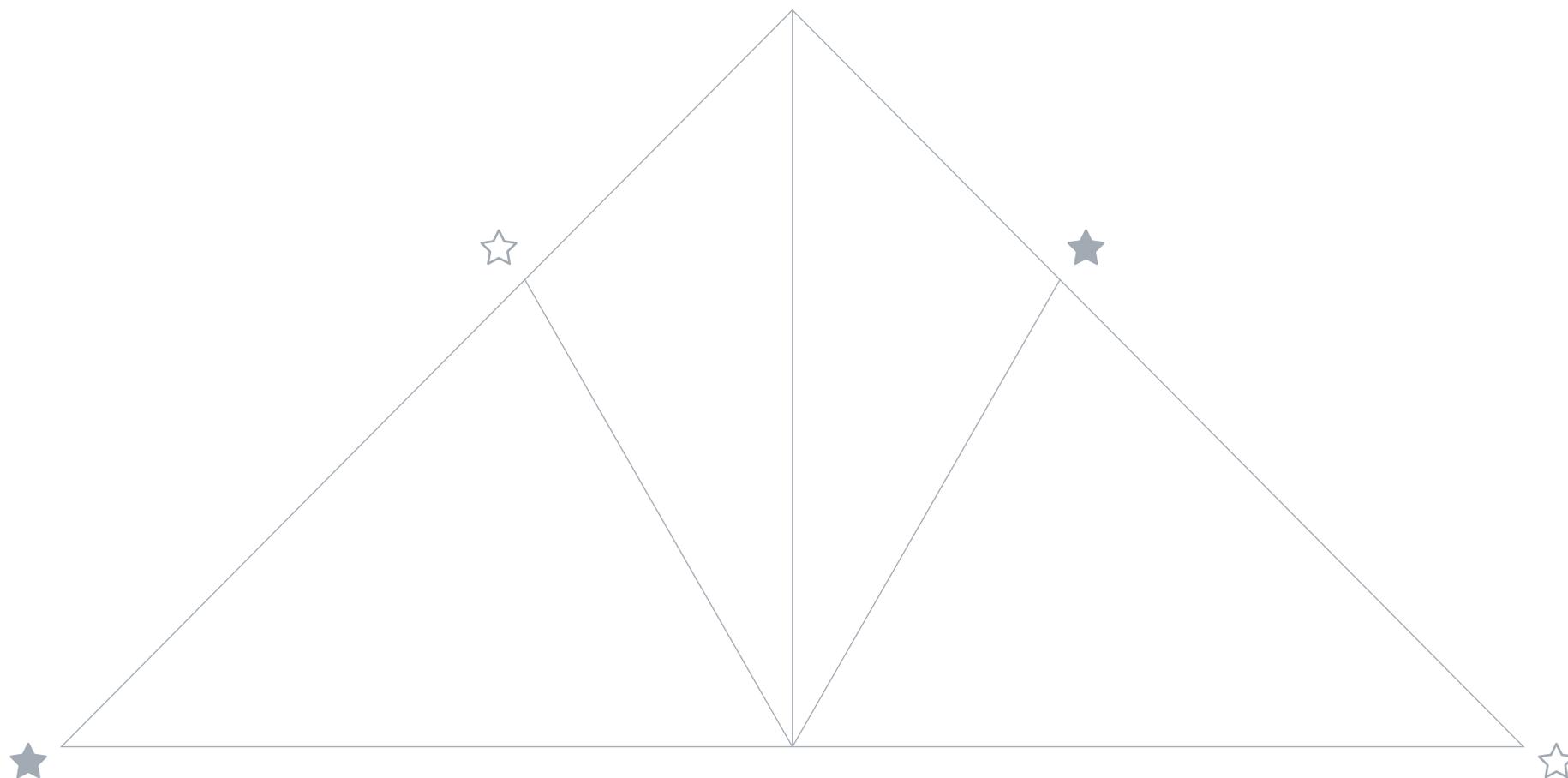
- ・フリース生地の手ぶくろ、セーター、ぼうしなど
- ・ルーペ



どんなカタチが見えるかな?



# 簡単三つ折りガイド

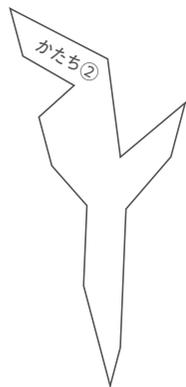


# 雪の結晶 型紙

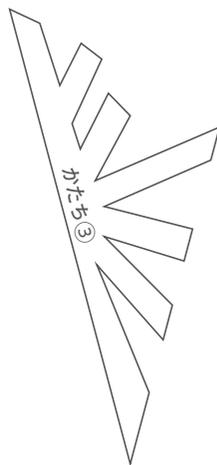
かたち①



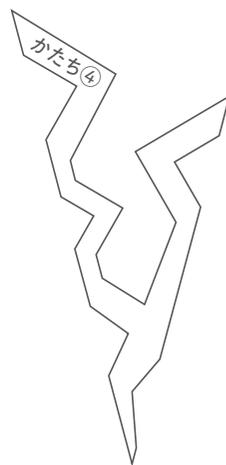
かたち②



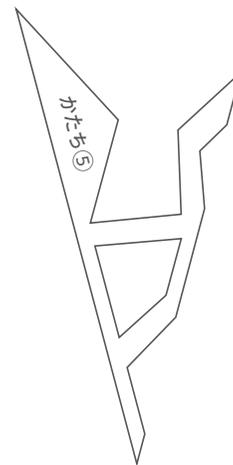
かたち③



かたち④



かたち⑤



かたち⑥

